

各 位

会 社 名 グ リ ー 株 式 会 社
 代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 田中 良和
 (コード番号：3632 東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役執行役員常務 秋山 仁
 コーポレート統括
 (TEL. 03-5770-9500)

通期業績予想と実績の差異並びに
 営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は平成 28 年 4 月 21 日に公表しました平成 28 年 6 月期連結業績予想（以下、「通期業績予想」）と本日発表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想と実績の差異について

(平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,000	14,000	12,500	11,500	49.16
実績値(B)	69,878	14,239	10,534	8,402	35.92
増減額(B-A)	△122	239	△1,966	△3,098	—
増減率(%)	△0.2	1.7	△15.7	△26.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 6 月期)	92,456	20,233	25,009	△10,322	△43.85

【差異の理由】

売上高及び営業利益は平成 28 年 4 月 21 日に公表しました通期業績予想と同水準で着地しましたが、平成 28 年 6 月期第 4 四半期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）（以下、「当四半期」）において、円高の進行による為替差損の計上や投資有価証券評価損等の計上により、経常利益は前回予想を 1,966 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を 3,098 百万円下回りました。

2. 営業外費用及び特別損失について

当四半期において円高の進行により為替差損 2,169 百万円発生し、通期累計で 4,254 百万円を営業外費用に計上しました。

なお個別決算の当四半期において円高の進行により為替差損 2,117 百万円発生し、通期累計で 4,163 百万円を営業外費用に計上しました。また当社が保有する関係会社株式のうち、財政状態

及び経営成績の悪化により簿価に比べ実質価額が著しく下落したものについて、総額 3,835 百万円の関係会社株式評価損を特別損失に計上しました。

以 上